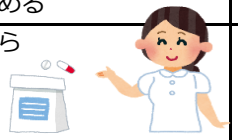
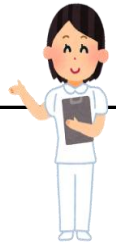
前立腺生検で入院された患者様へ

患者氏名：　　様

日　付	／		／　～　／
経　過	生検前	生検後	検査後1日目　～　退院日
目　標	●入院生活、検査に対し医師・看護師の説明が理解できる ●心身ともに安定した状態で検査に臨める	●検査に伴う苦痛が最小限である ●検査による合併症の出現が最小限である	●検査に伴う苦痛が最小限である ●検査による合併症の出現が最小限である
内　服	●いつも飲んでいるお薬がありましたら一旦看護師に　お渡しください 	●夕食後から抗生剤を内服します	●抗生剤の内服は持ち帰り、最後まで内服してください ●中止中（抗凝固剤など）のお薬があれば医師の指示を確認後に再開となります
注　射	●検査前に点滴の針を入れさせていただきます ●検査中に抗生剤の点滴を行います	●点滴が終わった後、翌日まで針を残しておきます	●血尿や出血がないことを確認してから針を抜きます
検　査	● ２階の泌尿器科外来で行います	●検査中は心電図モニターと自動血圧計をつけます	●検査結果は外来受診時に行います
処　置	●当日排便がない場合、浣腸をさせていただきます	●出血した際、衣服が汚れないよう小さいオムツを当てます	
食　事	●特に制限はありません	●特に制限はありません	●刺激物や飲酒は再診日まではお控えください
安　静	●検査前は特に制限はありません ●検査に呼ばれたら、看護師と一緒に2階泌尿器科外来に向かいます	●検査後は車いすで病室に戻ります ●検査後２時間はベッド上で安静にしてください ● ２時間後足のしびれやふらつきがなく、看護師が訪室し、異常がないことを確認してから歩行自由となります	●再診日まで自転車の乗車・性行為・過度な運動は しないでください 
排　泄	●検査前に排泄を済ませておいてください	●検査後２時間は安静のため排尿時はベッド上で尿器での排尿となります ●その際はナースコールでお知らせください	●排便後に肛門から出血があればお知らせください
清　潔	●特に制限はありません	●安静のため、着替え等が必要な場合は看護師が行います	●特に制限はありません
説　明 （その他）	●入院時オリエンテーションを行います ●同意書をお預かりします ●キシロカインによるショックの既往がないか確認します	●検温を行います（体温、血圧測定、脈拍を測ります） ●血尿、肛門からの出血があればお知らせください	●38℃以上の高熱、高度の血尿、排尿困難があれば受診してください

注１　この予定は現時点で考えられるものであり、今後検査治療等を進めていくに従って変更となる場合があります。

注２　入院期間は現時点で予想される期間です。

説明日　　年　　月　　日　　.

説明者署名：　　本人・家族署名：　　.

市立敦賀病院クリティカルパス委員会　2018/05/18 承認